

名前 _____

基本メニュー（☆☆☆）…必ずやりましょう。

	チェック
① 週テストの復習用を解く	
② 外交史(2)の授業用を見直す	
③ 外交史(2)の復習用を解く	

応用メニュー（☆☆）…基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 『合格する歴史の授業(下)』のG模試範囲を読み直す	

担当より一言

今回は、室町時代以降の外交史を扱いました。

前回で歴史分野は一通り修了していますが、今回のようにテーマに沿って複数の時代をまたいで見直すと、忘れていたものも多く見つかったと思います。

家庭では、まず今回のテーマでもあった、左側の外交史の流れを復習してください。そのうえで時間があれば、左の外交と右の内政を見くらべ、国内と国外でどのようなつながりがあるのか確認しましょう。さらに忘れていたところがあれば、授業用の教材で、その部分を確認することをおすすめします。きっとG模試につながると思います。

次回 43 回(冬期1)からは公民がスタートし、現代日本の政治について学んでいきます。まさにリアルタイムで流れるニュースにも密接につながっていることです。ぜひ楽しみにしてください。

冬期中も前回の内容についてのテストは引き続きありますので、毎回の復習を確実にいきましょう。

※第5回G模試範囲は、第34回～第42回内容です。

※冬期講習中は、各回確認テストを行います。週テスト同様、前回内容を確認するテストになります。形式も週テストと同様ですので、前回内容の宿題に取り組んだ上で確認テストにのぞみましょう。

冬期講習初回の第43回実施の確認テストの範囲は、第42回内容になります。